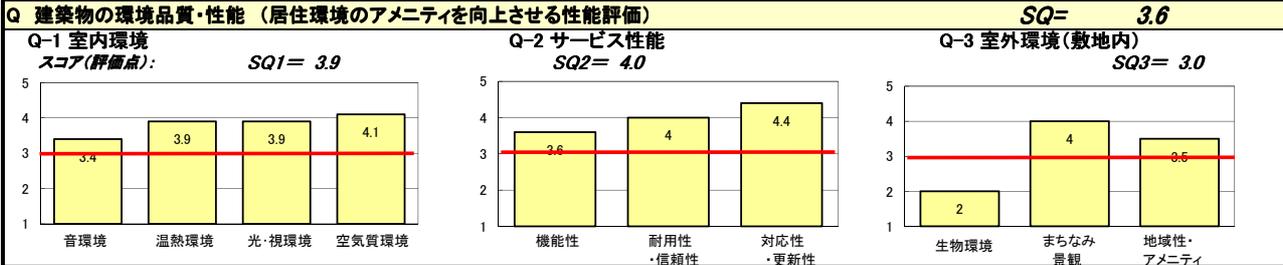


(1) 建物概要

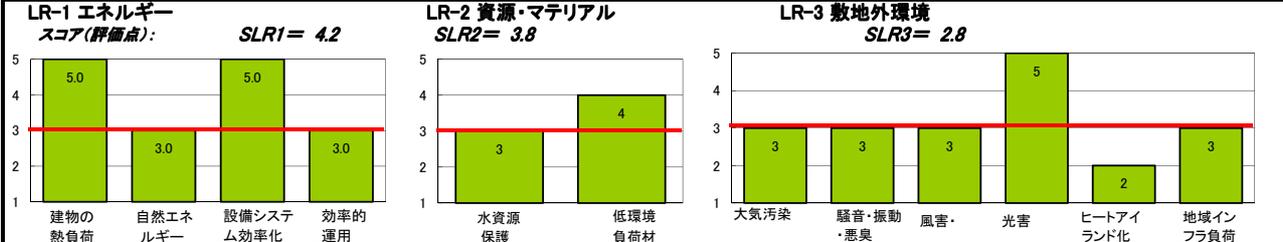
建物名称	(仮称)明治安田生命札幌大通ビル	敷地面積	713 m ²
建物用途	事務所	建築面積	620 m ²
建設地	北海道札幌市中央区大通西三丁目4番1.5番2.9番1.9番2	延床面積	8,278 m ²
気候区分	地域区分 I	階数	地下1階、地上14階、塔屋1階
地域・地区	商業地域、防火地域	構造	S造、一部RC.SRC造
竣工年	2015年2月 予定	平均居住人員	500 人
		年間使用時間	2,000 時間/年



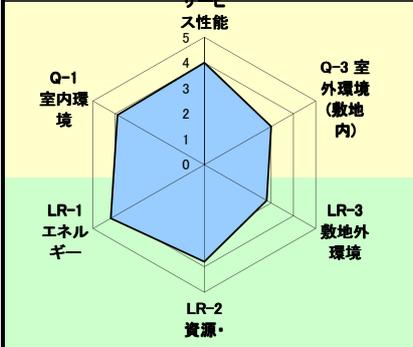
(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)



LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート)



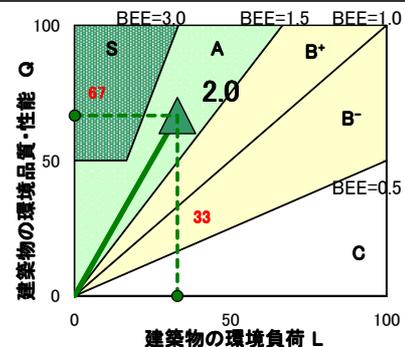
(2-3) 環境性能効率(BEE)

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ-1)}{25 \times (5-SLR)}$$

$$= \frac{66.6}{32.9} = 2.0$$

⇒ **A**



(3) 環境配慮概要 (環境負荷低減措置その他の環境への配慮に関する措置)

(3-1) 重点評価項目についての環境配慮概要

「W(Global Warming):省エネルギー・省資源」、「G(Green):緑化」、「S(Snow):雪処理」についての環境配慮

「W(Global Warming):省エネルギー・省資源」

・主な開口部には高性能複層ガラス(発熱ガラス)とLow-eペアガラスを採用することで、建物全体の断熱性能を高め空調負荷を低減、省エネルギー化を図ります。

・さらに、自然換気導入口を設置し、外気活用を可能とすることで、中間期等の空調負荷の低減を図ります。

・共用部にとどまらず、事務室内の照明にもLED照明を採用し消費電力量の抑制を図ります。

「G(Green):緑化」

・大通、駅前通りの交差点に位置する辻の広場には、シンボルツリーを配置し風環境の改善、良好な景観形成に寄与します。

「S(Snow):雪処理」

・敷地内の公開空地には、ロードヒーティングを行い積雪時も快適に歩行できる空間を創出します。

・本計画は建替計画であり、既存建物を持つ良好な都市貢献要素を新築建物に継承・発展させることで地域への貢献を行っています。

1) シルエットの継承

札幌の代表的景観の一つであった既存建物のシルエットや温度計を継承し、良好な景観形成に寄与します。

2) 広場の継承・発展

・既存建物において多くの市民のみなさまに親しまれた辻広場をより新しい形で継承します。地下空間と繋がる吹抜やシンボルツリーを設置するなど、地域アメニティの向上・発展への寄与に取り組みます。